

# 第1回 島根原子力発電所2号機の再稼働判断に係る知事・3市長会議 議事要旨

## 1. 日時

令和3年9月14日(火) 13:30 ~ 14:30

## 2. 場所

くにびきメッセ 国際会議場

## 3. 議事要旨

### (1) 会議設置要綱の制定について資料1

- ・事務局から、会議設置要綱の制定について説明が行われ、その後、石飛雲南市長から、その他の重要な判断の際にも同様の会を再度設置するのかという点、県による考えの聴取は会議の場での回答なのかという点について質問があった。
- ・これに対し事務局から、現時点では2号機の再稼働判断ということにしているが、今後も重要な判断を行う場合には3市のご意見を伺ったうえで同様な会議の開催を検討したいこと、各市から最終的な意見についてはこの会議の場で述べていただき、併せて覚書に基づき文書でも照会させていただくと回答があった。
- ・その他の意見等はなく、設置要綱は案のとおりとなった。

### (2) 「島根原子力発電所周辺地域住民の安全確保等に関する協定」に係る覚書改定について資料2

- ・事務局から、覚書改定案について説明が行われ、異議等がなかったことから、県と3市の間で改定に向けた手続きが進められることとなった。

### (3) 「島根原子力発電所に係る出雲市民、安来市民及び雲南市民の安全確保等に関する協定」の運営要綱改定について資料3

- ・中国電力から、覚書改定案について説明が行われ、異議等がなかったことから、3市の中国電力との間で改定に向けた手続きが進められることとなった。

### (4) 今後のスケジュールについて資料4

- ・事務局から、今後のスケジュールについて説明が行われ、異議等はなかった。

## (5) 意見交換

- ・飯塚出雲市長から、立地自治体と同様の安全協定の締結を求めていくという立場は変わらないということ、県が再稼働をはじめ重要な判断をする際は意見を十分に反映いただきたいこと、県でも必要な区域の住民避難が円滑に進むよう引き続きの周知活動をお願いしたいこと、広域避難計画について実効性の向上に努めていただきたいこと、財政面も含め県からのより一層の支援をお願いしたいことの意見があった。
- ・田中安来市長から、引き続き立地自治体と同様の安全協定の締結を求めていくことには変わらないこと、県に対し確実に周辺3市の意見等を反映することができるような運営をしてほしいこと、防災対策にこれまで以上の支援をお願いしたいこと、地域経済の活性化や地域振興など多方面での支援を検討いただきたいことの意見があった。
- ・石飛雲南市長から、引き続き立地自治体と同様の安全協定を求めていくことに変わりはないこと、県に対しこの会議での意見を十分に反映してほしいこと、緊急時対応の内容等について、国、県において十分な説明をしてほしいこと、災害発生時のサテライトオフィスや避難経路の災害対策など、防災機能の拡充にさらに配慮いただきたいこと、税収の問題や地域振興に向けた財源等について立地自治体と周辺自治体との差異を縮小していくことの検討をしてほしいことの意見があった。
- ・3市からの意見に対し、知事から、3市の市民又は県民の皆様の意見を反映できるような会議運営を行っていきたいこと、国や中国電力から2号機の再稼働について様々な疑問について直接説明いただくことは必要であること、防災対策について住民理解の促進や県の広域避難計画、各市の個別の避難計画等の具体化・充実化への継続的な取組を各市と連携しながら取り組んでいくこと、地域の経済活性化といった観点からの3市に対する支援についても県としてどういったことができるか検討していききたいこと、県だけでは対応が難しいものについては、政府省庁へ要望していくことも検討していくことの回答があった。